県民のみなさまへ

大雨から身を守るための行動をお願いします

5段階の警戒レベルを 用いた避難情報が 導入されました

早めの予防的避難を!

夜間や大雨時は、避難そのものが危険になります。 本格的に雨が降り出す前の、

明るい時間帯での予防的避難を心がけましょう!

避難する前に

①防災情報の収集

気象警報や避難勧告等の情報を 登録はこちらから テレビや防災行政無線、気象庁ホームページ、 熊本県防災情報メール等で確認しましょう。

②地域の危険個所や避難経路の確認

お住まいの地域の危険個所や避難経路を確認しましょう。



○建物の2階や山側(斜面)の反対の部屋など、 できるだけ安全なところに避難しましょう。

熊本県防災情報

メールサービスの



避難するときの注意点

避難が危険な場合は

- ①安全で動きやすい服装
 - ※長靴は水が溜まると動きにくくなります。
- ②足元に注意
 - ※歩行可能な水深は、一般的に大人男性70cm、女性50cmと言われています。
 - ※流れが速い場合は非常に危険です。
 - ※マンホール、側溝などに注意しましょう。
- ③隣近所で声をかけ合って避難

警戒レベル3や4で、 地域の皆さんで声を掛け合って、 安全・確実に避難しましょう

警戒レベル

住民がとるべき行動

避難情報など

5

命を守るための 最善の行動をとる 災害発生情報 (既に災害が発生) (市町村が発令)

4

速やかに安全な場所へ避難(※)

避難指示(緊急) 避難勧告 (市町村が発令)

3

避難に時間を 要する高齢者等は 避難 避難準備・高齢者 など避難開始 (市町村が発令)

2

避難行動の確認

洪水注意報 大雨注意報など (気象庁が発表)

1

心構えを高める

早期注意情報 (気象庁が発表)

※警戒レベル4でも土砂災害警戒区域や浸水想定区域外の安全な場所にお住まいで、安全が確保されている場合は、必ずしも避難の必要はありません。

雨風が強い中での 以下の行動は大変危険です。

- 絶対にやめましょう! ●田畑の様子を見に行く
- ●屋根に上って作業する
- ●川や海の様子を見に行く

熊本県

危機管理防災課 TEL: 096-333-2115 FAX: 096-383-1503